



市では、市内で行われた催しや出来事をホームページでも紹介しています。ホームページでは、写真に加え、動画でも紹介していますので、ぜひご覧ください。
(詳しくは広報ホームページへ)

8月 3日

蒲郡の明るい未来のため 活発に意見交換

毎年夏休みに行っている小中学生との市長対話「ざっくばらん」。今回も各学校から代表1人ずつが出席し、小・中学生それぞれが市長と話し合いました。

「海も山もあり、自然が豊か。」「地域の人たちとのふれあいもあって住みやすい。」と蒲郡の魅力などについて意見交換。

また、名鉄の存続問題に関心を持つ生徒もあり、将来の蒲郡を背負って立つ若者たちへの期待が深まりました。



8月 8日

華やかな舞！ 地域交流で多文化共生

大塚小学校で、第5回大塚学区ふれあい活動が開かれ、地元に住むペルー出身の方たちが民謡踊りを披露しました。

大塚地区には南米出身の方が多く住んでおり、地元の人が集うイベントに参加し交流を深めてもらおうと企画されました。当日は鮮やかな民族衣装を身にまとった7人が全3曲を披露。会場からは大きな拍手が送られていました。

お互いの文化を知って、共に暮らしやすいまちになるようにしていきたいと思います。

8月 29日

戦争の悲惨さを後世に 「戦争はやっちゃんあいかん」朗読会

市民グループ「金澤ヒューマン文庫を愛し守る会」が、戦争体験記の朗読会を行いました。

3回目の今回は、戦争中に起きた三河地震での震災をテーマにした大型紙芝居「じしんはおそげえ」を上演。後半の「50人の証言 わたしの戦争体験」を読み聞かす会では、朗読者が情感たっぷりに披露しました。

戦争の悲惨さ、生命の尊さを伝え、平和を見つめなおす良い機会になったと思います。

